

時間割・授業進度計画

研修期間： 令和6年 4月 1日 ～ 令和6年 9月 30日

| 実施年月日 (曜日) | 時間 (実時間数) | 科目 | 内容 | 講師職氏名 (講師要件等) | 備考 |
|----------------------|----------------------|------------------|--------------------------------------|------------------|---------------------------------|
| 令和6年 6月5日 (水) | 9:00～9:30 (30分) | 開講式 オリエンテーション | | | |
| | 9:30～10:30 (1時間) | 介護過程Ⅲ | 講義 (演習の進め方) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 10:30～12:30 (2時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 13:30～16:30 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| 令和6年 6月19日 (水) | 9:00～12:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 13:00～16:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| 令和6年 7月3日 (水) | 9:00～12:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 美紀 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 13:00～16:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 美紀 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |

時間割・授業進度計画

研修期間： 令和6年 4月 1日 ～ 令和6年 9月 30日

| 実施年月日 (曜日) | 時間 (実時間数) | 科目 | 内容 | 講師職氏名 (講師要件等) | 備考 |
|----------------------|----------------------|-------|--------------------------------------|------------------|---------------------------------|
| 令和6年 7月17日 (水) | 9:00~12:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 美紀 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 13:00~16:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 美紀 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| 令和6年 7月31日 (水) | 9:00~12:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 美紀 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 13:00~17:00 (4時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 美紀 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| 令和6年 8月7日 (水) | 9:00~12:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |
| | 13:00~17:00 (4時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者 研修テキスト3巻 |

時間割・授業進度計画

研修期間： 令和6年 4月 1日 ～ 令和6年 9月 30日

| 実施年月日 (曜日) | 時間 (実時間数) | 科目 | 内容 | 講師職氏名 (講師要件等) | 備考 |
|----------------------|----------------------|-------|--------------------------------------|------------------|---------------------------------|
| 令和6年 8月21日 (水) | 9:00～12:00 (3時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者研修 テキスト3巻 |
| | 13:00～17:00 (4時間) | 介護過程Ⅲ | 講義・実演 (テキスト・配布資料・グループワーク 事例演習) | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者研修 テキスト3巻 |
| 令和6年 9月4日 (水) | 9:00～12:00 (3時間) | 医療的ケア | 講義 (テキスト・演習) | 横山 好美 (看護師) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者研修 テキスト5巻 |
| | 13:00～18:00 (5時間) | 医療的ケア | 講義 (テキスト・演習) | 横山 好美 (看護師) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者研修 テキスト5巻 |
| 令和6年 9月18日 (水) | 9:00～12:00 (3時間) | 医療的ケア | 講義 (テキスト・演習) | 横山 好美 (看護師) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者研修 テキスト5巻 |
| | 13:00～18:00 (5時間) | 医療的ケア | 講義 (テキスト・演習) | 横山 好美 (看護師) | ※使用テキスト 介護福祉士実務者研修 テキスト5巻 |

時間割・授業進度計画 通信制における科目別課題の期限

研修期間： 令和6年 4月 1日 ～ 令和6年 9月 30日

| 科 目 | 内 容 | 科目ごとの 提出期限 | 時間数 | 講師氏名 (講師要件等) | 備 考 |
|-------------------------|--|----------------------|------|-----------------|--------------------------------------|
| 人間の尊厳と自立 | <ul style="list-style-type: none"> ・人間を理解するという事 ・人間の尊厳の意義 ・人権、そして尊厳をめぐる歴史的経緯 ・人権、そして尊厳に関する諸規定 ・介護における自立 ・自立への意欲と動機づけ ・自立した生活を支えるための援助の視点 ・介護における自立支援の実践 ・介護における権利擁護と人権尊重 ・高齢者虐待の実態と介護の課題 ・尊厳の保持をめざした介護実践 ・ノーマライゼーションの実現 ・プライバシーの保護 | 令和6年 4月13日 (土) | 5時間 | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第1巻 |
| 社会の理解 I (介護保険制度の理解) | <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の創設をめぐる社会的背景 ・1990年代までの高齢者介護の制度と 社会福祉基礎構造改革 ・介護保険制度の基本理念 ・介護保険制度の概要 ・保険者・被保険者 ・保険給付の対象者 ・保険給付までの流れ ・保険給付の種類と内容 ・地域支援事業 ・国・都道府県・市町村の役割 ・その他の組織の役割 ・介護保険の財源 ・介護職の役割 ・介護支援専門員の役割 ・その他の専門職の役割 | 令和6年 4月20日 (土) | 5時間 | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第1巻 |
| 社会の理解 II (社会のしくみの理解) | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活の基本機能 ・家族、地域、社会集団と組織 ・ライフスタイルの変化 ・地域共生社会とは ・地域包括ケアシステムとは ・社会保障の概念、範囲 ・日本の社会保障の発達 ・社会保障の意義・役割 ・社会保障の目的・機能 ・日本の社会保障制度のしくみ ・年金保険、医療保険、後期高齢者医療制度、雇用保険、労働者災害補償保険 ・公的扶助、社会手当、社会福祉 ・障害の種類と定義 ・障害者自立支援法から障害者総合支援法へ ・サービスの種類と内容 ・サービス利用の流れ ・自立支援給付と利用者負担 ・障害者総合支援制度における事業者 ・障害者総合支援制度における組織・団体の機能と役割 ・ライフスタイルからみた支援組織 ・サービスの利用に関わる諸制度 ・虐待防止の諸制度 ・人々の権利を擁護するその他の諸制度 ・保健医療に関わる諸制度 ・介護職と医療に関わる諸制度 ・生活を支える諸制度 ・住生活を支援する諸制度 | 令和6年 4月27日 (土) | 30時間 | 木村 強 (介護福祉士) | ※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第1巻 |

| | | | | | |
|---------------------------------------|---|------------------------------------|--------------|--------------------------|---|
| <p>介護の基本 I (介護福祉士と介護の考え方)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士を取り巻く状況 ・社会福祉士及び介護福祉士法 ・介護福祉士のキャリアパス ・介護福祉士の活動の場と役割 ・利用者に合わせた生活支援 ・自立に向けた支援 ・自立に向けた ICF の考え方 ・自立に向けたたりハビリテーションの考え方 ・自立に向けた個別ケアの考え方 ・介護の専門性 ・介護福祉士としての倫理の必要性 ・日本介護福祉士会倫理綱領 | <p>令和 6 年 5 月 4 日 (土)</p> | <p>10 時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第 2 巻</p> |
| <p>介護の基本 II (介護福祉士による介護実践)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「その人らしさ」の理解 ・高齢者の暮らしと支援の実際 ・障害のある人の暮らしと支援の実際 ・介護を必要とする人の生活環境の理解 ・他職種連携、地域連携 ・事故防止と安全対策、感染対策 ・健康管理の意義と目的 ・健康管理に必要な知識と技術 ・安心して働ける環境づくり | <p>令和 6 年 5 月 11 日 (土)</p> | <p>20 時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第 2 巻</p> |
| <p>コミュニケーション技術</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの意義、目的、役割 ・コミュニケーションの技法 ・支援関係の構造と意思決定の支援 ・話を聴く技法 ・利用者の感情表現を察する技法 ・利用者の納得と同意を得る技法 ・質問の技法相談 ・助言・指導の技法 ・利用者の意欲を引き出す技法 ・利用者と家族の意向を調整する技法 ・コミュニケーション障害の理解 ・視覚の障害に応じたコミュニケーション技術 ・聴覚の障害に応じたコミュニケーション技術 ・構音障害に応じたコミュニケーション技術 ・失語症に応じたコミュニケーション技術 ・高次脳機能障害に応じたコミュニケーション技術 ・知的障害に応じたコミュニケーション技術 ・精神障害に応じたコミュニケーション技術 ・認知症に応じたコミュニケーション技術 ・チームマネジメントの理解と活用 ・チームのコミュニケーションとは ・記録による情報の共有化 ・報告・連絡・相談による情報の共有化 ・会議による情報の共有化 | <p>令和 6 年 5 月 18 日 (土)</p> | <p>20 時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第 2 巻</p> |
| <p>生活支援技術 I (自立に向けた生活支援技術の基本)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援とアセスメント ・ I C F の視点とアセスメント ・居住環境の意義、生活空間と介護 ・福祉用具の活用 ・移動・移乗の介助を行うにあたって ・体位変換の介助、車いすの介助 ・歩行の介助 ・食事の介助を行うにあたって ・食事の介助 ・入浴の介助を行うにあたって ・入浴の介助、部分浴の介助 ・清潔保持の介助 ・排泄の介助を行うにあたって ・排泄の介助 ・身じたくの介助を行うにあたって ・衣類着脱の介助 ・整容の介助 ・口腔清潔の介助 ・生活と家事の理解、調理、洗濯、掃除 ・ごみ捨て、衣類の補修・裁縫 ・衣類・寝具の衛生管理、買い物 | <p>令和 6 年 5 月 25 日 (土)</p> | <p>20 時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第 2 巻</p> |

| | | | | | |
|--|---|-------------------------------|-------------|--------------------------|---|
| <p>生活支援技術Ⅱ (利用者の心身の状態に応じた生活支援技術)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に適した生活環境の整備 ・利用者に適した福祉用具の選定 ・体位変換の介助、車いすの介助 ・安楽な体位の保持と褥瘡の予防 ・歩行の介助 ・移動・移乗に関する福祉用具とその活用方法 ・食事の介助 ・食事に関する福祉用具とその活用方法 ・誤嚥・窒息の予防、脱水の予防 ・入浴の介助 ・入浴に関する福祉用具とその活用方法 ・排泄の介助 ・排泄に関する福祉用具とその活用方法 ・頻尿、尿失禁、便秘、下痢、便失禁への対応 ・その他の排泄に関するさまざまな介助 ・衣服着脱の介助、整容の介助 ・口腔清潔の介助 ・休息・睡眠の介助を行うにあたって ・睡眠の介助 ・睡眠に関する用具とその活用方法 ・睡眠と薬 ・人生の最終段階における介護を行うにあたって ・人生の最終段階の介護 ・介護職、家族への支援 | <p>令和6年 6月1日 (土)</p> | <p>30時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第2巻</p> |
| <p>介護過程Ⅰ (介護過程の基礎的理解)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・介護の概念の見直し ・根拠にもとづいた介護の実践 ・介護過程の必要性 ・介護過程の展開イメージ ・アセスメント、計画の立案、実施、評価 ・介護過程とケアマネジメントの関係性 ・介護過程とチームアプローチ | <p>令和6年 6月8日 (土)</p> | <p>20時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第3巻</p> |
| <p>介護過程Ⅱ (介護過程の展開の実際)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の実践のなかにある介護過程 ・思考過程の訓練 ・ケアマネジメントをふまえた介護過程の展開 ・事例で学ぶ介護過程の展開 ・取り上げる事例と構成 ・利用者のプロフィール ・家族構成および生活歴 ・現在の状況 ・Aさんのフェイスシート ・Aさんのアセスメント表(1) ・アセスメント表(2)作成におけるヒント ・Aさんのアセスメント表(2) ・Aさんの介護計画書 ・Aさんの実施評価表 【解説】Aさんの介護過程について ・利用者のプロフィール ・家族構成および生活歴 ・現在の状況 ・Dさんのフェイスシート ・Dさんのアセスメント表(1) ・アセスメント表(2)作成におけるヒント ・Dさんのアセスメント表(2) ・Dさんの訪問介護計画書 ・Dさんの実施評価表 【解説】Dさんの介護過程について ・利用者のプロフィール ・家族構成および生活歴 ・現在の状況 ・Gさんのフェイスシート ・Gさんのアセスメント表(1) ・Gさんのアセスメント表(2) ・Gさんの介護計画書 | <p>令和6年 6月15日 (土)</p> | <p>25時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第3巻</p> |
| <p>こころとからだのしくみⅠ (介護に関連するからだのしくみ)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な姿勢 ・基本的なからだのしくみ ・基本的なからだのしくみ ・栄養素とエネルギー ・代償的な栄養摂取法 ・基本的なからだのしくみ ・入浴と清潔保持の意味 ・基本的なからだのしくみ ・基本的なからだのしくみ ・着脱、整容、口腔清潔の意味 ・基本的なからだのしくみ ・こころのしくみ | <p>令和6年 6月22日 (土)</p> | <p>20時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第4巻</p> |

| | | | | | |
|--|---|-------------------------------|-------------|--------------------------|--|
| <p>こころとからだの しくみⅡ (心身の構造・機能と介護 における観察のポイント)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・人間の欲求の基本的理解 ・こころのしくみの基礎 ・生命の維持・恒常のしくみ ・人間のからだのしくみ ・ボディメカニクスの活用 ・移動・移乗を阻害する要因の理解 ・変化に気づくための観察のポイント ・医療職との連携のポイント ・食事を阻害する要因の理解 ・変化に気づくための観察のポイント ・医療職との連携のポイント ・入浴を阻害する要因の理解 ・変化に気づくための観察のポイント ・医療職との連携のポイント ・排泄を阻害する要因の理解 ・変化に気づくための観察のポイント ・医療職との連携のポイント ・身じたくを阻害する要因の理解 ・変化に気づくための観察のポイント ・医療職との連携のポイント ・睡眠を阻害する要因の理解 ・変化に気づくための観察のポイント ・医療職との連携のポイント ・終末期の理解・こころのしくみ ・終末期から危篤状態の変化の特徴 ・死後の対応、医療職との連携のポイント ・家族へのケア | <p>令和6年 7月6日 (土)</p> | <p>60時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第4巻</p> |
| <p>発達と老化の理解Ⅰ (老化に伴うこころと からだの変化)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・老化が及ぼす心理的影響 ・自己概念と生きがい ・加齢にともなう身体機能の変化と日常生活 への影響 ・さまざまな機能の変化 | <p>令和6年 7月13日 (土)</p> | <p>10時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第4巻</p> |
| <p>発達と老化の理解Ⅱ (老年期の発達、成熟と健 康)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・発達の定義 ・発達段階と発達課題 ・各ライフサイクルの発達 ・老年期の定義 ・老年期の心理的課題と適応 ・要介護状態と高齢者の心理 ・不適応状態を緩和する心理 ・高齢者に多くみられる症状・訴えとその留意点 ・介護を要する高齢者によくみられる病気・病態 | <p>令和6年 7月20日 (土)</p> | <p>20時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第4巻</p> |
| <p>認知症の理解Ⅰ (認知症の基礎的理解)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアを取り巻く状況 ・認知症ケアの理念 ・認知症ケアの視点 ・「人」と「生活」の理解 ・認知症ケアはなぜ「人」と「生活」に焦点 をあてる必要があるのか ・認知症の中核症状 ・行動・心理症状 (BPSD) ・意識障害の理解 ・生活障害の理解 ・認知症の人にかかわる際の前提 ・実際のかかわり方の基本 ・家族への支援 | <p>令和6年 7月27日 (土)</p> | <p>10時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第4巻</p> |
| <p>認知症の理解Ⅱ (認知症の医学的理解と 支援の実際)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・認知症とは、認知症の診断 ・認知症の原因疾患とその病態 ・認知症の治療と予防 ・認知症のアセスメント ・中核症状へのかかわり方の実際 ・BPSD (行動・心理症状) へのかかわり 方の実際 ・環境の整備 ・認知症ケアにおけるチームアプローチ ・認知症の人へのさまざまなアプローチ ・地域生活の支援 | <p>令和6年 8月3日 (土)</p> | <p>20時間</p> | <p>木村 強 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務 者研修テキスト 第4巻</p> |

| | | | | | |
|--------------------------------------|--|-------------------------------|-------------|--------------------------|---|
| <p>障害の理解 I (障害の基礎的理解)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「障害」のとらえ方 ・国際障害分類と国際生活機能分類 ・障害者福祉の基本理念 ・障害の法的定義 ・身体障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 ・知的障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 ・精神障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 ・高次脳機能障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 ・発達障害による生活上の障害と心理・行動の特徴 ・難病による心理・行動の特徴 ・障害のある人へのかかわり・支援の基本 ・家族の理解と障害の受容支援 ・介護負担の軽減 | <p>令和6年 8月10日 (土)</p> | <p>10時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第4巻</p> |
| <p>障害の理解 II (障害の医学的理解と支援の実際)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害、聴覚・言語障害 ・運動機能障害、心臓機能障害 ・呼吸器機能障害、腎臓機能障害 ・膀胱・直腸機能障害、小腸機能障害 ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害 ・肝臓機能障害、知的障害、精神障害 ・高次脳機能障害、発達障害、難病 ・アセスメントの視点と個別支援 ・障害のある人がふつうに暮らせる地域づくり ・地域におけるサポート体制 | <p>令和6年 8月17日 (土)</p> | <p>20時間</p> | <p>木村 美紀 (介護福祉士)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第4巻</p> |
| <p>医療的ケア</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・喀痰吸引等制度（社会福祉士及び介護福祉士法の改正） ・医療的ケアと喀痰吸引等の背景 ・医行為について、その他の制度 ・喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 ・救急蘇生、感染予防、介護職の感染予防 ・療養環境の清潔、消毒法、消毒と滅菌 ・身体・精神の健康 ・健康状態を知る項目（バイタルサインなど） ・急変状態について ・高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論 ・高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説 ・高齢者および障害児・者の経管栄養概論 ・高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説 | <p>令和6年 8月24日 (土)</p> | <p>50時間</p> | <p>横山 好美 (看護師)</p> | <p>※使用テキスト 介護福祉士実務者研修テキスト 第5巻</p> |

e ラーニング学習科目終了時期

| 科目 | 終了時期 |
|--------------------------------------|-----------|
| 人間の尊厳と自立 | 4月第2週に終える |
| 社会の理解Ⅰ（介護保険制度の理解） | 4月第3週に終える |
| 社会の理解Ⅱ（社会のしくみの理解） | 4月第4週に終える |
| 介護の基本Ⅰ（介護福祉士と介護の考え方） | 5月第1週に終える |
| 介護の基本Ⅱ（介護福祉士による介護実践） | 5月第2週に終える |
| コミュニケーション技術 | 5月第3週に終える |
| 生活支援技術Ⅰ（自立に向けた生活支援技術の基本） | 5月第4週に終える |
| 生活支援技術Ⅱ（利用者の心身の状態に応じた生活支援技術） | 6月第1週に終える |
| 介護過程Ⅰ（介護過程の基礎的理解） | 6月第2週に終える |
| 介護過程Ⅱ（介護過程の展開の実際） | 6月第3週に終える |
| こころとからだのしくみⅠ（介護に関連するからだのしくみ） | 6月第4週に終える |
| こころとからだのしくみⅡ（心身の構造・機能と介護における観察のポイント） | 7月第1週に終える |
| 発達と老化の理解Ⅰ（老化に伴うこころとからだの変化） | 7月第2週に終える |
| 発達と老化の理解Ⅱ（老年期の発達、成熟と健康） | 7月第3週に終える |
| 認知症の理解Ⅰ（認知症の基礎的理解） | 7月第4週に終える |
| 認知症の理解Ⅱ（認知症の医学的理解と支援の実際） | 8月第1週に終える |
| 障害の理解Ⅰ（障害の基礎的理解） | 8月第2週に終える |
| 障害の理解Ⅱ（障害の医学的理解と支援の実際） | 8月第3週に終える |
| 医療的ケア | 8月第4週に終える |